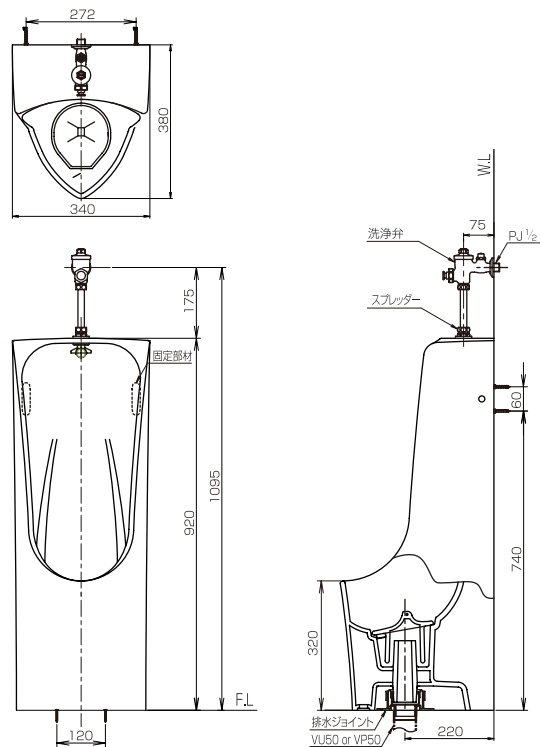


施工寸法図

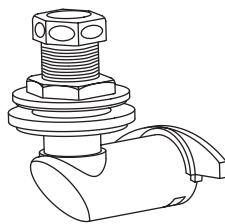


部品の確認 (梱包内容を確認してください)

小便器セット



小便器本体

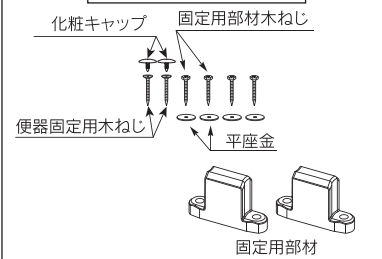


スプレッダー

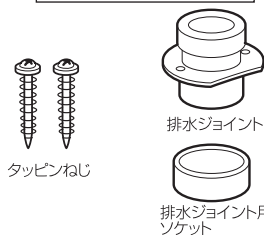


着脱トラップ

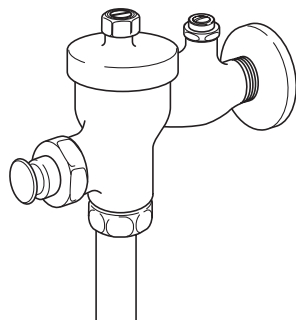
袋入り



袋入り



小便器洗浄弁



小便器洗浄弁

施工の流れ

1 排水ジョイントの取付

2 固定ブロックの取付

3 小便器本体の取付

4 スプレッダーの取付

5 小便器洗浄便弁の取付

6 作動・漏水確認

7 水勢の調整

8 取付完了

ジャニス工業株式会社

本社 〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地 ☎〈0569〉35-3151

ストール小便器 施工説明書

FP330-1 15.04

施工される前に

- この施工説明書をよく読み、正しく施工してください。
- 小便器洗浄弁の使用水圧範囲は最低必要水圧:0.07MPa(流動圧)から最高使用水圧:0.75MPa(静水圧)です。給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
- 床仕上げは、必ず水平に施工してください。
- ※床面が水平でない場合は、便器がぐらついたり、水漏れする恐れがあります。
- 固定部材取付位置に、取付用桟木が設置されていることを確認してください。

施工された後に

- 不具合確認のため、必ず試運転を行ってください。
- 本施工説明書と取扱説明書は、お客様にお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。

安全のために守ってください

- ここでは施工に際して守って頂かないと、人身事故や家財の損害に結び付く注意事項を挙げています。施工前にこの項目をよくお読みいただき、正しく施工してください。

用語および記号の説明

警告 ... 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 ... 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



... 「注意下さい!」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



... 「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)



... 「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

警告



修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※故障、ケガの恐れがあります。

注意



必ず2人以上で施工を行ってください。
※腰を痛めたり、陶器をおとして破損する可能性があります。



施工後必ず試運転し各部に漏水のないことを確認してください。
※水漏れにより家財を汚す原因になることがあります。



めっきされた部分にモンキーレンチなどを用いる場合は、めっきを傷つけないように必ず布片をはさんでください。

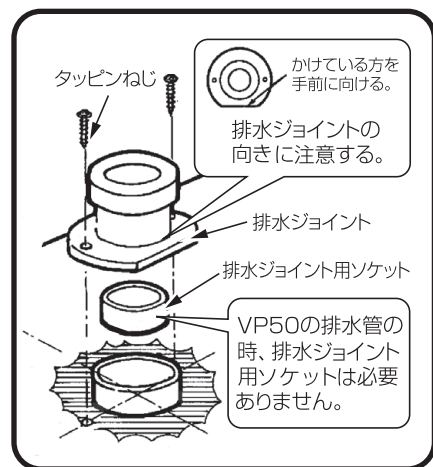
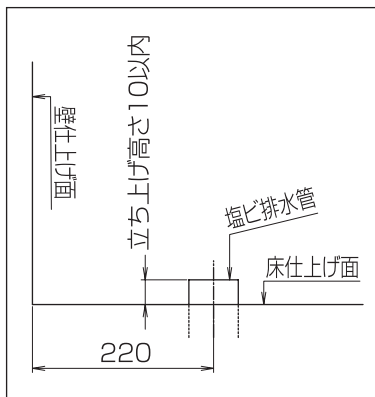
お願い

- 施工前に給水管、排水管の中のゴミや砂などがあれば完全に除去してください。
- 清掃を行う際には、酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール等の溶剤や油類を使用しないでください。
※変色や変形の恐れがあります。(溶剤がつきますと跡が残ることがあります。)

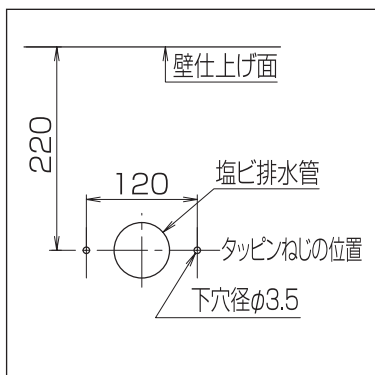
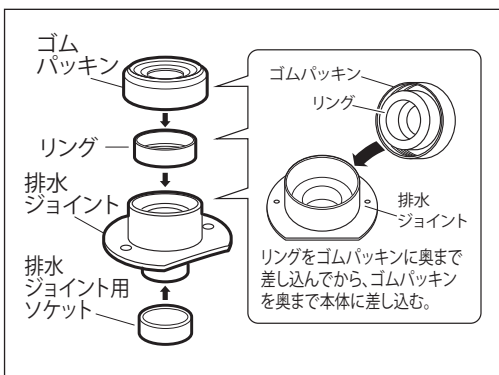
1 排水ジョイントの取付

この排水ジョイントはVU、VP50の塩ビ管専用です。

- (1) 塩ビ排水管は後壁から220mmの位置に取り出す。
- (2) 塩ビ排水管を床面から立上げ高さ10mm以内で切断します。
- (3) 床面に排水ジョイント用タッピンねじの下穴をあけます。
- (4) 塩ビ排水管と排水ジョイント及び排水ジョイント用ソケットを塩ビ用接着剤で接着します。
※VP50の排水管の時、排水ジョイント用ソケットは必要ありません。
- (5) タッピンねじで排水ジョイントを床に固定します。
※タッピンねじの締め込みが不完全な場合、漏水の原因になることがあります。

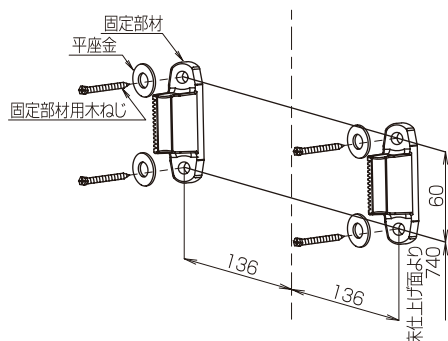


●排水ジョイントは出荷時には取り付けされてます。外れた場合は下記の通りに組付けてください。



2 固定部材の取付

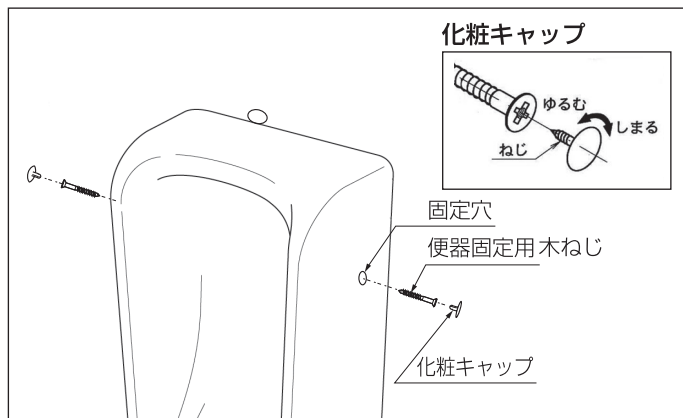
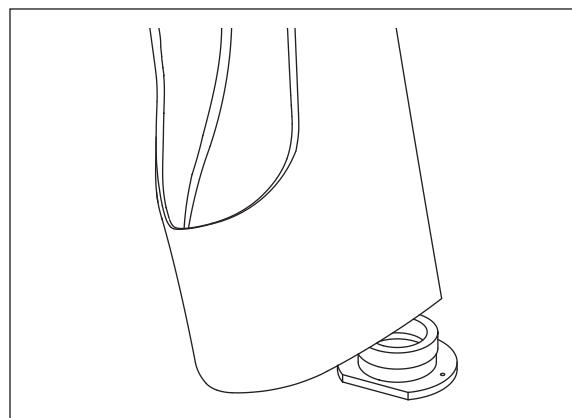
床仕上げ面より740mmの高さで左右136mmの位置に固定部材の下側の穴に合わせて、固定部材1個につき、固定部材用木ねじと平座金で上下2箇所固定します。
※2個の固定部材が水平になるようにしてください。



3 小便器本体の取付

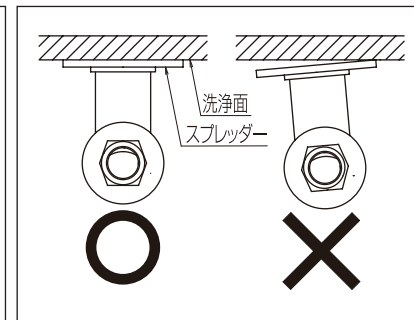
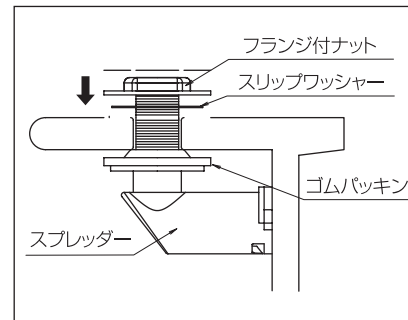
注意 取り付ける前に排水口と排水ジョイントに取りついているゴムパッキンの周りにゴミがないか確認してください。

- (1) 排水ジョイントが小便器中央にくるようにして手前から小便器をかぶせ、床とのガタがなくなっていることを確認します。
- (2) 小便器の左右にある固定穴に便器固定用木ねじを通して小便器を固定し、化粧キャップを取り付けます。
※木ねじの締めつけは小便器が左右に傾かないように左右均一に締め付けます。
※木ねじの締めつけは手締めで行ってください。



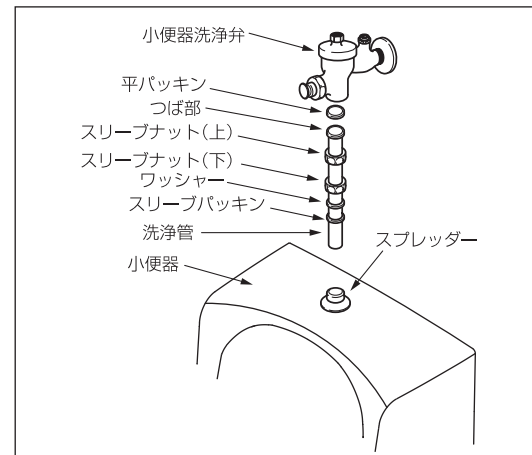
4 スプレッターの取付

- (1) 小便器本体の給水穴に下からスプレッターを入れます。
- (2) 上からスプレッターのねじ部分にスリップワッシャー、フランジ付ナットをはめます。
※スプレッターが陶器の洗浄面と平行になるように装着してください。



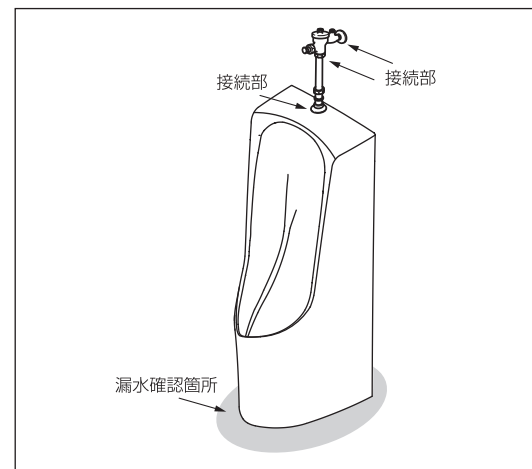
5 小便器洗浄弁の取付

- (1) 小便器洗浄弁が垂直（ねじが下）になるように取り付けます。
- (2) 洗浄管とスプレッターの接続は、現物合わせにて差込代10～15mm残して、切断します。
※洗浄管の差込代が少ない場合は漏水する場合があります。
※つばのあるほうは、小便器洗浄弁側ですので切断しないでください。
- (3) 小便器洗浄弁側に平パッキン、スプレッター側にワッシャーとスリーブパッキンを入れて、それぞれのスリーブナットを締め付けます。



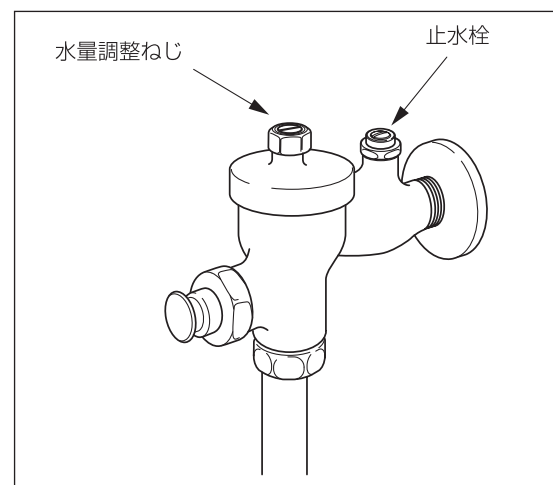
6 作動・漏水確認

- (1) 配管接続に間違いがないことを確認後、通水します。
- (2) 小便器洗浄弁を操作して数回洗浄し、各接続部に漏水が無いことを確認します。



7 水勢の調整

- (1) 小便器洗浄弁の止水栓を全閉にします。
- (2) 水を流しながら徐々に止水栓を開けていき、小便器の先端まで水がまわるように調整します。
※水勢が強すぎると、洗浄飛沫・水飛びが多く発生する場合があります。
- (3) 吐水量を調整する場合は水量調整ねじを使い調整します。



洗浄水が棚の先端まで十分にまわるように調整してください。

